

平成27年度津高東京同窓会総会・親睦パーティ報告

本年度の津高東京同窓会は、前日の雨も上がり快晴の真夏日となった5月30日（土）、例年どおり霞が関ビル35階にある東海大学校友会館での開催となりました。



本年度の企画運営は、総会は事務局、親睦パーティは輪番幹事である昭和43年卒と昭和55年卒が中心となって検討を進めてきました。

出席者は208名と、幅広い年代にわたって200名を超える同窓生にお集まりいただきました。

受付は、55年卒が担当しました。卒年別に4グループに分けて受付けテーブルを設け、出席の皆さまのご協力も得て会費徴収、名札・資料の配布を円滑に行うことができました。



《11時30分 総会開始》



事務局の金丸さんの司会で総会が始まりました。村主さんから、会則の改定案、役員改選案が提案され、満場の拍手を以て承認されました。

＜東京同窓会 田村会長挨拶＞



2年前に会長に就任し、以来名簿の整備に力を入れてきましたが、今年度で一段落し、今日200名を超える会員の参加を得ることができました。また、東京同窓会のロゴマークの作成、代議員制度の導入等により、ヨコの繋がり強化、事務局体制の充実を図ってきています。

親睦パーティでは、輪番幹事が趣向を凝らしたプログラムを準備しているので、限られた時間ではありますが、楽しんでください。

＜来賓あいさつ＞

本部同窓会会長 飯田 俊司 様



今年は津高創立135周年、いろいろな行事を実施しています。津の近況について紹介しますと、総務省の統計によると津市の1所帯当たりの金融資産は全国一であること、小津安二郎のおばあさんが津の観音さんの近くに住んでおられ記念碑ができたこと、津インターの近くにサオリーナ

の建設が始まったこと、津で好評であった43年卒の錦さん作曲のオペラ「いのち」が東京で公演されること、などです。

新しいロゴを作られた東京同窓会の益々の発展をお祈りいたします。

津高校校長 小野 芳孝 様

135周年記念行事で、10月に55年卒の吉川さんが講師の有造塾を開催します。昨日から県総体が開催中で、本校生も活躍中です。また、平成32年度からセンター試験に代わるテストが予定されており、進路指導の再構築を目指していきます。



《親睦パーティ》

ここからは、43年卒の田村さんと三ツ村さんが司会を担当しました。



・・・団塊の世代の最後の年で全員が年金受給資格者ということで、お国の世話になる前に主幹事を務めさせていただくことになりました・・・。

<恩師のご紹介>

佐野 由子 先生

(在任：昭和24年～26年、昭和29年～49年、保健体育)

時間も限られているので、一言。
皆さん、頑張ってください。



堀 正昭 先生

(在任：昭和49年～62年、数学)

在任時は、陸上部の顧問を務めました。後輩たちのために、東京同窓会が発展するようご尽力をお願いします。

< 浪曲口演「白餅大名」(藤堂高虎の出世物語) >

43年卒の富士路子さんが、高らかな拍子木の音にあわせて登壇、傘寿を迎えられた曲師、伊丹秀敏さんの三味線に乗って、名調子を披露してくれました。



落ち武者であった藤堂高虎が宿屋の主人に助けられ、出世し津の城主となったが、主人の恩を忘れず31年後に恩返しをするという美談。

会場の皆さんは、津のお城の情景を思い描きながら聞き入っておられたのではないのでしょうか。

< レクチャー「ワインの楽しみ方」 >

55年卒の吉川さんからは、ワインの選び方やマナーなどを、ワインをグラスに注ぎながら具体的に説明していただきました。

グラスをテーブルに置いたまま注ぐ、香りを楽しむためにグラス一杯には注がない、赤は肉、白は魚にこだわらず食材の色と合わせればよい、など有益な情報がたっぷりでした。



<乾杯>

吉川さんに選んでいただいたチリ産の白ワインで、乾杯です。
乾杯の音頭は、奥田大阪同窓会長です。



浪曲にワインと、津高の豊富な人材に驚いています。

皆さんのご健勝を祈念して、
乾杯！

<歓談>

卒業年次別のテーブルでの
話題は尽きないようです。



<席替え—在校時の居住地別—による歓談>

今年度の席替えは、在校時の居住地によりテーブル分けを行いました。比較的狭い地域での情報交換により、ローカルな話題に花が咲き、タテの繋がりも確認できたのではないのでしょうか。

＜新会員紹介＞

平成27年卒

清水 優孝 君（東京大学）

物理学に興味があり、理学部物理学科をめざしています。



平成27年卒

奥村 莉子 さん（慶應義塾大学）

津クイーンをやっています。東京で、津のことをアピールしていきます。



＜来年度への幹事・副幹事交代式＞

来年度の輪番幹事は、昭和44年卒と昭和56年卒の皆様です。輪番幹事を代表して、44年卒の丹羽敏春さんが抱負を述べられました。

来年も楽しい会にしたいので、多くの皆さんに声をかけてください。



＜校歌（津中・三重櫻・津高）斉唱＞

昭和43年卒の作曲家の錦かよ子さんの歌唱指導により、津中学校校歌、津高等女学校校歌、津高等学校校歌の順に、声高らかに歌い上げました。



＜閉会＞

昨年の同窓会で幹事を引き受けて以来、事務局の皆さんのご支援を得て、皆様に楽しんでいただける同窓会にするべく、企画内容を検討して参りました。3時間の長丁場、と思っていましたが、あっという間の3時間。もう少し時間があれば・・・というお声もいただき、出席の皆様には、ご不満の点多々あったかとは存じますが、それなりにお楽しみいただけたのではないかと胸をなでおろしています。

来賓、恩師の方々には、遠路おいでいただき、励ましのお言葉などを頂戴いたしました。改めて御礼申し上げます。

来年度は、更に充実した総会・懇親パーティとなることを期待して、次期輪番幹事、副輪番幹事にバトンタッチいたします。

ご参加いただいた同窓生の皆様に感謝するとともに、東京同窓会がますます充実するよう期待してやみません。有難うございました。

輪番幹事・副輪番幹事一同